

環境の美化

平戸市浄化槽設置整備事業補助金

「公共用水域の水質保全」や「衛生的な住環境の維持」のため、合併処理浄化槽設置費用の一部を補助します。
※合併処理浄化槽とは、トイレの汚水や台所、お風呂、洗面所などの生活排水を同時に処理する浄化槽のことです。

○対象 ▶新たな合併処理浄化槽の設置 ▶汲み取りまたは単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換

○申請期間 4月1日(火)～令和8年1月30日(金)

○申請窓口 市民課生活環境班(☎22-9121)

○補助金額 20万円～93万9千円の範囲内

※浄化槽の規模に応じて異なります。ホームページや市民課生活環境班窓口などで内容を確認してください。



▲詳細はこちら

資源の有効活用

再資源化推進交付金

一般家庭から出るごみの減量と各種団体の活動支援のため、登録団体の資源物集団回収に対し交付します。

回収品目	補助額
古紙類(新聞、雑誌、段ボールなど)	1 kgあたり5円
古繊維類(古布)	
リターナブルびん(ビールびんなど繰り返し使えるびん)	1本あたり5円



○要件 ▶概ね10人以上の平戸市民で組織する非営利団体 ▶集団回収を年4回以上実施

※事前に団体登録が必要

※代表者などの変更の際は変更届の提出が必要です。

※請求者と振込口座名が異なる場合は、委任状の提出が必要です。

○申請窓口 市民課環境政策班(☎22-9126)

廃油回収スポット ～使用済みの食用油を「ゴミ」ではなく「資源」に～

天ぷらなどを揚げた油から、「燃料」や「洗剤」などを生産し活用しています。「地球にやさしいエネルギー源」をつくる地産地消の取り組みにご協力ください。

○提供方法 廃食用油(天ぷら油)を回収ボックスの中へ入れる。

※注意事項 ▶ペットボトルなどこぼれない容器(ビン不可)に入れてください。

▶鉱物油(エンジンオイルなど)は回収不可。

▶水分は入らないようにしてください。

▶天かすはそのままOK。

○回収場所 平戸市役所および各支所・出張所



▲詳細はこちら



天ぷら油

薬品投入
・
精製



バイオディーゼル燃料・洗剤など



at Hirado

持続可能な社会の実現へ

平戸市では、2050年の「ゼロカーボンシティひらど」の実現を目指しています。ゼロカーボンの実現には、市民や事業者の皆さんとともに、脱炭素へ向けた各種政策に一丸となって取り組む必要があります。ここでは、環境保全活動などに対する支援や助成制度について紹介します。

☎ 市民課環境政策班 ☎22-9126

(写真) 西海国立公園・特別保護地区の「下阿値賀島」(左)と「上阿値賀島」

共通事項

注意事項 ▶すべて先着順となります。各補助金とも、予算額に達した時点で受付を終了します。

▶すべて事前申請ですので、設置や購入の前に必ず申請してください。



エネルギーの効率化

地球温暖化対策設備等導入促進事業補助金

温室効果ガス排出量を削減するために以下の対象設備を導入する費用の一部を補助します。

○申請期間 4月1日(火)～令和8年2月27日(金) ※予算額に達した時点で受付を終了します。

○申請窓口 市民課環境政策班(☎22-9126)

○対象設備ごとの補助額

対象設備	条件(補助上限額)
太陽光発電システム	1キロワットあたり2万円(上限10万円)
家庭用蓄電池	太陽光発電との併用の場合のみ(上限20万円)
高効率給湯器	機器・性能ごとに異なります(上限2～10万円)
環境配慮型自動車購入	EV車、PHEV車(上限20万円)

※令和7年度から、補助上限額や補助条件などを変更しました。

※詳細は平戸市ホームページをご確認ください。



▲詳細はこちら



緑のカーテン事業

日光を遮り室内温度を下げる「緑のカーテン」を自宅の窓際に設置し、夏の消費電力を抑制しません。協力できる市民および事業者へ、基本セットを無償で提供します。

○募集数 ▶一般家庭 40世帯 ▶事業所 10社 ※どちらも先着順

○申込期間 4月1日(火)～5月16日(金)

○申込窓口 市民課環境政策班(☎22-9126)

○基本セット

ゴーヤ	ヘチマ	あさがお	肥料	石灰	ネット
8苗	4苗	5個	2kg	4kg	2枚

○配布目安 ▶一般家庭 1セット ▶事業所 2セット

※土やプランターなどは各自でご準備ください。

※実施後は、実績報告として写真およびコメントをご提出ください。



▲詳細はこちら

